

平成 30 年 9 月 7 日
札幌管区気象台
室蘭地方気象台

「平成 30 年北海道胆振東部地震」における現地調査について

「平成 30 年北海道胆振東部地震」について、札幌管区気象台と室蘭地方気象台は昨日（9月6日）、「気象庁機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、震度6強を観測した震度観測点の観測環境及びその周辺を中心とした地震動による被害状況の現地調査を実施しました。調査結果の概要は以下のとおりで、詳細は別紙のとおりです。

◎震度観測点の観測環境の点検結果

震度6強を観測した「安平町早来北進*」及び「安平町追分柏が丘*」の観測環境の点検を行った結果、震度計台や周囲の地盤等に異常は認められませんでした。

（*は（国研）防災科学技術研究所設置の震度観測点）

◎地震動による主な被害状況

震度観測点から概ね 200m 以内の範囲で調査を実施しました。主な被害状況は以下のとおりです。

震度観測点 (観測した震度)	主 な 被 害 状 況	写真番号 (別紙)
安平町 早来北進* (震度6強)	・ 早来地区のマンホールの浮上	写真1
	・ 早来地区の道路の亀裂	写真2
安平町 追分柏が丘* (震度6強)	・ 追分地区の道路の亀裂	写真3 写真4

（*は（国研）防災科学技術研究所設置の震度観測点）

問合せ先：気象防災部地震火山課 担当 高橋

電話 011-611-6125 FAX 011-611-6130

調査実施地域



図1 調査実施地域（調査を実施した震度観測点）

【国土地理院の地図を使用】

地震動による被害状況



写真1 浮上したマンホール
(安平町早来地区)



写真2 早来地区の道路の亀裂
(安平町早来地区)



写真3 追分地区の道路の亀裂 (その1)
(安平町追分地区)



写真4 追分地区の道路の亀裂 (その2)
(安平町追分地区)